

わたしの近くの 地域サロン

小谷地区



■近畿大学工学部文化会本部

■社会福祉法人 東広島市社会福祉協議会 地域福祉課

目次

1	冊子の作成にあたって	… 2 ページ
2	地域サロンの概要について	… 3～8 ページ
3	わたしの近くの地域サロン	… 9 ページ
4	サロン活動紹介	
	むつみ会	… 10～11 ページ
	ひまわり会	… 12～13 ページ
	もみじの会	… 14～15 ページ
	サロン秋桜	… 16～17 ページ
	サロンわらおう会	… 18～19 ページ
	サロン絆	… 20～21 ページ
	生き生き長寿の会	… 22～23 ページ
5	小谷小学校区市民協働まちづくり協議会 健康福祉部の活動紹介	… 24～27 ページ

冊子の作成にあたって

毎年秋に小谷小学校区市民協働まちづくり協議会主催の『文化のつどい』が開催されていますが、近年、新型コロナウイルス感染拡大に伴い地域行事が中止されるなかで、コロナ禍でも地域がつながる工夫・取り組みとして『バーチャル文化のつどい 2021』を開催されました。昨年度は、東広島市社会福祉協議会より、「小谷小学校福祉体験」や「第4次社協地域福祉活動計画策定のための小谷地域懇談会の開催（報告）」について展示させて頂きました。

今年度の『第37回文化のつどい（バーチャル文化のつどい）』では、小谷地域のサロン活動について多くの方に知って頂くために『わたしの近くの地域サロン 小谷地区』の冊子・動画の撮影を高屋町内にある近畿大学工学部文化会本部の学生さんとサロンの活動紹介動画・冊子を学生さんと協働で作成する運びとなりました。

サロンの世話人さんとは、アンケート形式でのやりとりや活動写真の提供、学生さんと地域担当者がサロンを訪問し、サロンの参加者さんとの交流やサロンPR動画を撮影させて頂きました。また、サロンの活動紹介の展示やPR動画については、令和4年10月29日（土）開催された近畿大学工学部大学祭「第64回 うめの辺祭」の学内でも放映されました。

「地域サロン」は、地域の皆さんの心のつながりをより深めたり、広げたりして頂くための場です。同じ地域で暮らす住民の方同士が定期的に集い、交流することによって、お互いに支え合って暮らしていける地域づくりを目指しています。

地域担当者として近畿大学の学生さんにも「地域サロン」の活動の良さを知って頂くこと、地域住民さんと学生さんを繋いだり、相互理解を深めるお手伝いをするにより、この住み慣れた高屋町で安心して暮らしていくための地域づくりのヒントにつながると考えています。

サロンに参加してみたい方、ご自身の地域にもサロンを立ち上げたい方、既存のサロンの運営に携わりたい方など、お気軽に東広島市社会福祉協議会へお問い合わせください。



高屋地域担当 山本

○地域サロンってなに？

地域の誰もが、「気軽に」「無理なく」「楽しく」「自由に」過ごせる、地域の「仲間づくり」「出会いづくり」の場です。参加者の皆さんが、会食・健康体操・創作活動・レクリエーション…等、自由な発想で企画し、自主的に運営しています。

～地域サロンの目的～

第一条

隣近所の高齢者・障害者（児）・児童・乳児をはじめ、住民の誰もが気軽にいつでも寄り合え、お互いが生活の張りを持ち合えるような場づくりを通して、地域での孤立予防や日頃の見守り・支え合い活動へと展開させていくことをめざして実施することを目的とする。

（東広島市社会福祉協議会 地域サロン事業実施要綱より抜粋）

○誰が運営しているの？

サロンでは、お世話をする人とされる人を分けていませんが、サロンの運営に携わったり、全体に目配りや心配りをしたり、事務的な役割を担う人が必要です。こうした役割を担って頂ける人をサロン世話人（ボランティア）と呼んでいます。

○どんなことをしているの？

特に決まったプログラムなどはありません。サロンの世話人が中心となり、参加者全員でどんなことをしたいか話し合っ決めていきます。おしゃべりや会食、季節の行事、健康講座、手芸、工作、体操などサロンによってさまざまです。

○参加できる人は決まっているの？

年齢など問わず、地域の方ならどなたでも参加できます。

主な参加者の年代に応じて、

- ① 高齢者が中心のサロン
- ② 子育て世代が中心のサロン
- ③ 障がい児（者）が中心のサロン
があります。



○参加するのにお金がかかるの？

サロンは、参加者の皆さんで運営していくものなので、多くのサロンでは数百円程度の参加費を集めています。この参加費はお茶菓子代、昼食代、会場費などの費用に充てられています。

○どのくらいの頻度で開催しているの？

「2か月に1回」や「月1回」など、開催頻度はさまざまです。また、開催時間も午前中のみ、午後のみ、昼食を挟んで半日など、サロンによって異なります。平均年10～12回開催するサロンが多くなっています。

○一度参加してみようかな？どこにあるの？

東広島市社会福祉協議会にご相談ください！！

※ 9ページ参考：「わたしの近くの地域サロン」

○毎回どんなことをしたらいいの？

参加者も世話人も楽しめるよう、サロンのみんなで色々話しましょう。



▲お茶会中



▲社協に借りて、ボーリング♪



▲コミュニケーション麻雀を
やってみました！

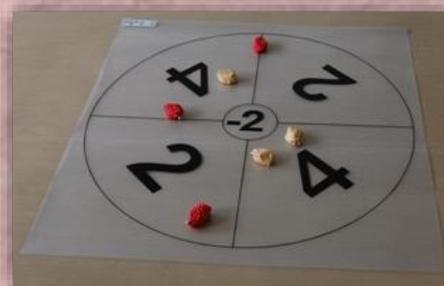
○お貸しします！介護予防グッズ



▲ボールを当てて倒す
ストラックアウト



▲ 江戸いろはかるた



▲お手玉でダーツサークル



▲コミュニケーション麻雀

この他にもあります。借りたい方（団体）は、社協にお問い合わせください♪



○高齢者外出支援サービス（地域サロンのおでかけ支援）

① 利用目的

⇒高齢者が中心のサロンの参加者の元気づくり、楽しみづくりを推進するため、マイクロバスを利用したサロンのおでかけを支援

② 利用回数及び利用時間

⇒年1回（9時～17時）※年末年始を除く

③ 利用申込

⇒利用申込書を利用日の1週間前までに市社協に提出（事前にマイクロバスの空き状況を確認）

④ その他

⇒外出できるのは県内

⇒運転手への賃金（謝礼）と保険加入（必ず搭乗者名簿を添付）は市社協が負担

⇒その他必要経費（燃料代、高速代、駐車料など）の実費はサロン負担



○サロン活動のめざすところ

① 出会い・交流する ～孤立・閉じこもりの防止に！～

歩いて行けるところにサロンがあるので気軽に出掛けられ、楽しみができます。

② 顔見知りになり、お互いを気にかけて！

近隣の方との出会い、話し合い、相談し合ったりすることで、仲間づくりの場となり、日常での支え合いの輪が広がります。

③ 暮らしの困りごとが何とかなる！

顔なじみの方や地域のボランティアさんと交流することで情報交換の場にもなり、何かあった時、頼りになる関係ができます。

○世話人さんへのポイント ～世話人さんの3上手を目指そう～

①気づき上手

：参加者のいつもと違う様子や、ちょっとした一言に気づける存在に。

②お願い上手

：サロンに集まる皆さんが「主役」です！！

③つなぎ上手

：参加者がお互いの困りごとを相談し合い、地域で支え合う人付き合いが生まれる場です。また、その中でどうしても良いか分からない困りごとがあったら、社協にご相談ください。

○地域にとっての効果は…

★地域交流・多世代交流の拠点となります！

普段同じ町内に住んでいるのに全く知らなかった人たちにとって、地域交流の拠点になり、地域の中に人と人とのつながりをつくっていきます。

また、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の住民が参加すれば、世代を超えてふれあう、学び合う場になります。

★生活上の困りごと・心配ごとが発見できます！

サロンの活動をとおして、生活上の困りごとや心配ごとに早期に対応できるようになります。また、地域全体の問題として取り組むきっかけにもなります。

★地域の福祉力を高めます！

サロンの推進者である民生委員・児童委員、見守りサポーター、サロン世話人など、それぞれの地域福祉活動者同士がサロンを通じて連携することで、地域での見守りのネットワークが広がります。

また、参加者の側でも、「仲間同士の気掛け合いやつながりが大切」という気持ちが芽生え、「支え合い」「たすけ合い」活動へと広がっていくことが期待されます。

○地域サロン活動助成金

①新規立ち上げサロン

30,000円

②2年目以降の継続サロン

15,000円（年間10回以上）

10,000円（年間7～9回）

5,000円（年間6回以下）

○サロン活動のための保険

サロン活動中の、事故やケガを補償する傷害保険があります。詳細は、東広島市社会福祉協議会にお問い合わせください。

その他、何でもお問い合わせください♪



東広島市社会福祉協議会 地域福祉課 高屋地域担当 山本

☎082-430-8867 FAX082-423-8525

✉chiiki@soyokazenet.jp

わたしの近くの地域サロン

<令和3年度実施状況>

【高齢者の参加が中心のサロン】

No	サロン名称	開設場所	住所	回数・曜日	開催時間
1	むつみ会	扱和・山田集会所	小谷	月1回(第3日曜日)	13:30~15:30
2	小谷ひまわり会	隠地集会所	小谷	月1回(不定期)	10:00~14:00
3	もみじの会	西光寺集会所	小谷	月1回(毎月27日)	13:30~16:30
4	サロン秋桜	おおぞら台集会所	小谷	月1回(第4土曜日)	13:00~15:00
5	サロンこもれび	個人宅	小谷	月1.5回(不定期)	10:00~16:00
6	サロンわらおう会	上条集会所	小谷	月1回(最終木曜日)	9:30~12:00
7	サロン絆	上条ハイツ集会所	小谷	月1回(第3日曜日)	13:00~15:00
8	生き生き長寿の会	日名条集会所	小谷	月1回(第1木曜日)	10:00~12:00

むつみ会①



参加者の皆さん

【活動内容】

社協のマイクロバスをかりて食事会したり、季節の良い時は、外で寄せ植えをしたり、出前講座を依頼し、知識を拡げたりしています。

通常は、おしゃべりをしながら楽しく過ごしています。

【開催場所】

扱和・山田集会所

【開催日時】

月1回 第3日曜日

【参加人数】

10名

(年代は60代～80代の女性の参加が多い)

【設立年月日】

平成12年(2000年)設立



介護保険制度についての出前講座(高屋地域包括支援センター)

むつみ会②



【サロンを始めたきっかけ】
地域の親睦を図るために始めました。



サロン参加者の手作りおはぎ等

【世話人さんからのメッセージ】

現在、女性ばかり10名で活動していますが、男性も大歓迎です！
主に、近況をおしゃべりしながら楽しく活動しています。

小谷ひまわり会①



寄せ植えに挑戦



くるみボタンづくり

【サロンを始めたきっかけ】

設立は平成30年5月1日。
地域の皆さんと『元気で張りのある毎日を過ごすために！』
と百歳体操とサロン活動がスタートしました。

【開催場所】

隠地集会所

【開催日時】

月1回 不定期

【参加人数】

12名 68歳～86歳 全員女性

【設立年月日】

平成30年5月1日

【活動内容】

料理教室・季節の行事(お花見、クリスマスなど)・作品づくり
(エコバック、多肉植物植えなど)・ランチ会・ゲーム等々行っています。



春の遠足

小谷ひまわり会②



キムチづくり

【世話人さんからのメッセージ】

集う事でつながりが深まり、道で会っても自然と会話が弾み、何よりもお互いの近況確認が出来るのが嬉しいですね。



輪投げ



百歳体操



お出かけ

もみじの会①



ティッシュケースづくり



【サロンを始めたきっかけ】

日頃の見守り・支え合い・助け合いをすることで安心して暮らせる地域づくりのため

【開催場所】

西光寺集会所

【開催日時】

毎月27日 13:30～

【参加人数】

7～8人

60代～90代の女性

【活動内容】

茶話会・ゲーム・手芸・日帰り旅行・資源回収



百歳体操

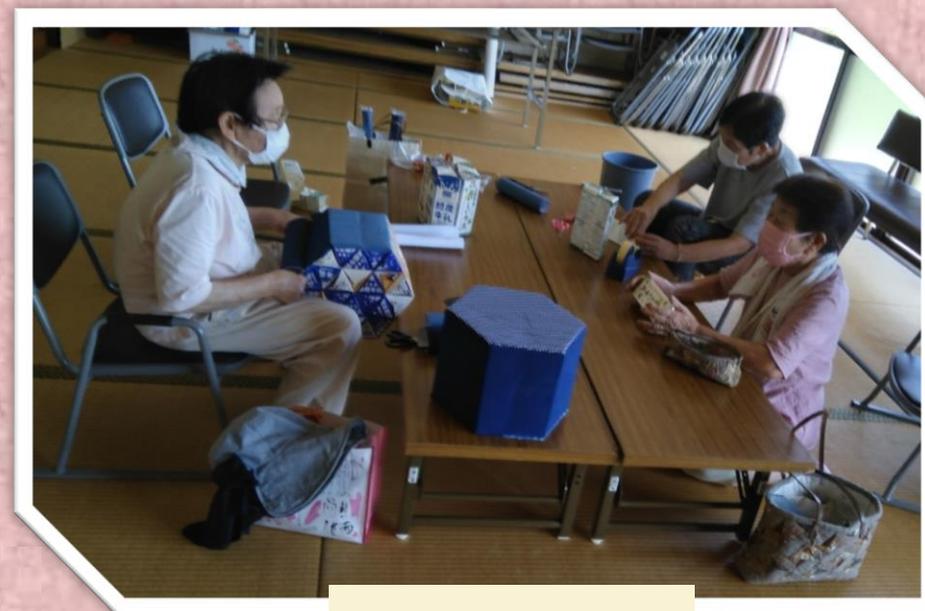
もみじの会②



巨大ジェンガ(レクレーショングッズ)

【世話人さんからのメッセージ】

年を取るごとに外に出ることが億劫になってしまいます。
少しでも外に出て人と話をする機会を作るためにもこの会に参加して
みて下さい。



牛乳パックでイスづくり

サロン秋桜①



クリスマス会

【サロンを始めたきっかけ】

おおぞら台における高齢者の健康増進、
会員の絆づくり、世代間交流等を目的に
設立しました。(設立・再開 平成27年6月1日)

【開催場所】

おおぞら台集会所

【開催日時】

月1回 第4土曜日

(但し 活動内容により変更することがあります。)

【参加人数(平均年齢)】

13名くらい(会員数16名)

【参加者の年代や性別などの傾向】

会員 65歳以上 11名(最高82歳)

ボランティア会員5名 男性4名 女性12名

【活動内容】

年間活動計画(12回)は4月の総会で決定します。内容としては
食事会、クリスマス会、ゲーム遊び、出前講座及びマイクロバスに
よる日帰りツアーを基本とし、その他として時期にあったものを
適宜計画に加えています。

また、年4回の資源回収活動を会員と会員近隣の賛同者の協
力も得て実施しています。

フレイル予防について(出前講座)



認知症サポーター養成講座(出前講座)

サロン秋桜②



紅葉狩り

【世話人さんからのメッセージ】

おおぞら台は概ね450世帯の大きな団地ですが、サロン秋桜はまだまだ小さなサロンです。組織を拡大し、活動内容も参加者にとって楽しいものになるようにしたいです。

将来的には多くの会員が楽しい生きがいのある生活が送れるような、自助、互助のバランスのとれた高齢者サロンに発展させたいと考えています。

<コミュニケーション麻雀とは>

3人1組で相談しながら行う、初心者でも気軽に始めることのできるゲーム。

通常の麻雀のように「役」を作るのではなく、各牌の絵合わせゲームのようなもの。頭だけでなく体も使い、参加者の中で声掛けや協力も必要。



コミュニケーション麻雀

サロンわらおう会①



笑いヨガ

【サロンを始めたきっかけ】

平成28年4月28日(木) 19名(男子1人含)発足。
何か皆で集まってやりたいと希望があり、平成27年10月頃より活動を始めました。

【開催場所】

上条集会所

【開催日時】

月1回 最終木曜日

【参加人数】

12人(在籍16人)

【参加者の年代や性別などの傾向】

女性 平均年齢 77歳

【活動内容】

東広島市社会福祉協議会からの紹介や市生涯学習課の出前講座、地域包括支援センターの専門職により高齢社会に向けての勉強を中心に会員の知識の向上を目指しています。



認知症予防ゲーム

サロンわらおう会②



防災勉強会(東広島市社会福祉協議会)



在宅看護職の会(出前講座)



お手玉リズム体操&ダーツサークル(レクレーショングッズ)



【世話人さんからのメッセージ】

健康寿命をいかに延ばすか、食生活、睡眠、運動等の色々な分野の専門の方々をお招きしてお話を聞き、知識をひろめています。

サロン絆①



花見会(4月)

【開催場所】

上条ハイツ集会所

【開催日時】

月1回 第3日曜日

【参加人数】

25人

【参加者の年代や性別などの傾向】

会員52人 男性:30人・女性:22人

参加者は、60代~80代(男性・女性はほぼ同数)

【活動内容】

毎月の誕生日の方に、ショートケーキとレイを渡してのお祝い。年3回の資源回収で活動費の調達で会費は取らない。年1~2回の出前講座(市社協・市生涯学習課)を実施。12月のクリスマス会と1月の新年ぜんかい会と4月の花見会を実施。毎月の活動写真をサロン便りとして団地内へ回覧し会員募集。



お助け活動(木の伐採)



ウン知育教室(ヤクルト)



サロン絆②



お出かけ(アオハタ)

【サロンを始めたきっかけ】

サロン発足説明会:平成28年5月15日

設立年月日:平成28年6月19日

サロン第1回会合:平成28年7月11日

【世話人さんからのメッセージ】

サロン会員同志の親睦と相互見守りが大きな目的であり参加・不参加は強制せず、不参加者に異常が無ければ良しとしています。

初参加の人は、自己紹介して皆さんが拍手で迎える、気さくな会員ばかりであり、楽しく交流しています。



新年ぜんざい会(1月)

生き生き長寿の会①



歌声サロン(みんなで歌おう昭和歌謡曲)

【サロンを始めたきっかけ】

設立年月日：令和4年4月1日
高齢者は家に閉じこもりがちな傾向になるので、外出して人との交流を深めて各種活動及び、ふれあいを通じて“元気な老人”を目指し、安心して高齢期を送る目的で始めました。

【開催場所】

日名条集会所

【開催日時】

基本・月1回 第1木曜日
(活動内容によっては変更あり)

【参加人数(1回平均)】

14~19人

【参加者の年代や性別などの傾向】

70代~80代で、男性女性ほぼ同数

【活動内容】

おしゃべり座談会、歌声サロン(みんなで歌おう昭和歌謡曲)、パン作り体験、詩吟同好会の指導による吟詠体験、室内遊戯、出前講座による健康づくり、軽スポーツ、社会見学等を行い、若い世代に遅れないよう知識・体力の維持に向けて楽しみながら活動しています。



軽スポーツ(卓球同好会)

生き生き長寿の会②



パン作り体験(あおぞらぱん屋さん)

【世話人さんからのメッセージ】

誰でも参加できる高齢者のための「サロンの会」なので、気軽に立ち寄って下さい。

軽スポーツ(グランドゴルフ活動)



社会見学(ごみ発電施設 広島中央エコパーク)

小谷小学校区市民協働まちづくり協議会 福祉健康部会①

<福祉健康部会(=地区社会福祉協議会)の活動について>

小谷小学校区市民協働まちづくり協議会 福祉健康部会では、その地域に暮らす住民の皆さんが話し合い、その福祉課題の解決に向けて自分たちでできることを考え、具体的に活動していく、住民の皆さんの主体的な地域福祉活動を推進する任意の団体のことです。

おおむね小学校区を単位として組織され、高屋町内には小谷小学校区市民協働まちづくり協議会 健康福祉部会のほか、東高屋・西高屋・造賀・高美が丘の5つの地区社会福祉協議会があります。

【主な活動内容】

高齢者の方々を対象とした敬老会、健康応援講座(地域センター協賛)、サロン代表者会議開催、健康増進交流会(世羅散策・日帰りバスツアー)西の池学園・秋の収穫祭、小谷やまびこ会(指人形劇)の活動支援地域サロン活動支援等を中心に活動。

福祉健康部会と約20名の地域ボランティア会員のご支援を頂き活動しています。



健康応援講座(講師 東広島整形外科クリニック) 令和4年4月

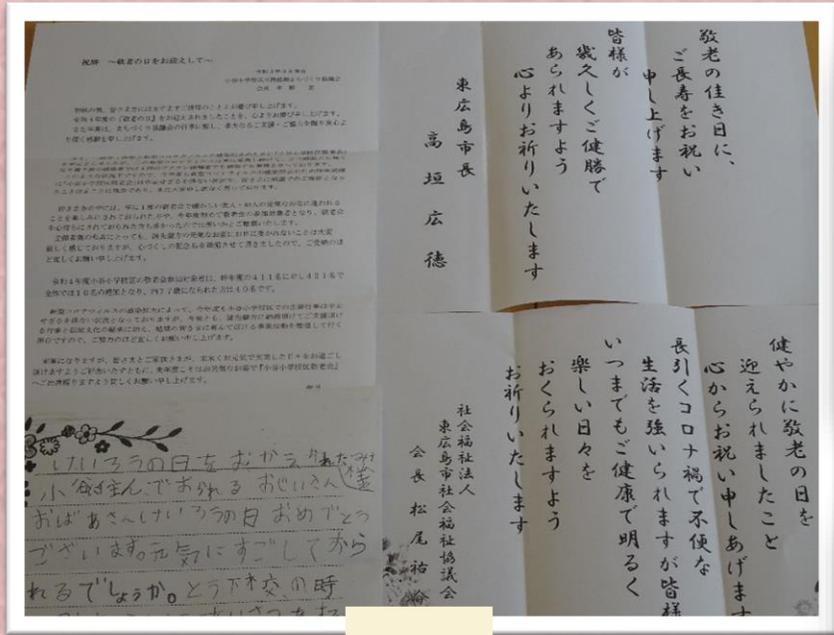
小谷小学校区市民協働まちづくり協議会 福祉健康部会②

【敬老会事業】

東広島市の敬老会事業の一環として「小谷小学校区敬老会」を福祉健康部会で実施しています。
令和4年度は、コロナウイルス感染拡大防止のため、記念品の配布等を地区ボランティア会員等から手渡しました。



記念品



祝辞



- 敬老会実行委員会・事前会議(令和4年6月)
- 敬老会実行委員会(第1回 あおぞらパン屋)(令和4年7月)
- 敬老会記念品配布(西の池学園)(令和4年9月)

小谷小学校区市民協働まちづくり協議会 福祉健康部会③

【小谷小学校区サロン代表者会議の開催】

小谷小学校区市民協働まちづくり協議会・福祉健康部会役員・小谷地域のサロン代表者・社会福祉法人平成会・東広島市社会福祉協議会が一堂を会し、各サロンの活動内容や(地域の)現状、困りごとなどの情報交換を行い、より良いサロン活動(見守りや支え合い・居場所づくり)をするための工夫や改善点等について話し合いを行っています。



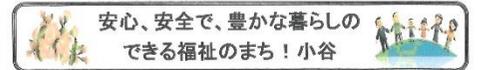
小谷小学校区サロン代表者会議（あおぞらぱん屋さん白市店）の様子（令和4年8月）

小谷小学校区市民協働まちづくり協議会 福祉・健康部会④

【小谷小学校区市民協働まちづくり協議会福祉健康部会の活動について】

- 福祉健康部会役員会(第1回、地域センター)(令和4年5月)
- 小谷小学校区サロン代表者会議の開催(令和4年8月)
- 西の池学園・秋の収穫祭(令和4年11月⇒中止)
- 福祉健康部会役員会(第3回、あおぞらパン屋)(令和5年1月)(予定)
- お一人暮らし高齢者訪問(令和4年7月)
- 健康増進交流会(世羅散策・日帰りツアー)(令和4年10月)
- 福祉健康部会役員会(第2回、あおぞらパン屋)(令和4年12月)(予定)

令和3年度(2021年度) 福祉・健康部会だより



2020年3月より世界的に大流行した新型コロナウイルスに対して、2021年からウチン提議が実施されました。ご存知の通りウチン提議はご自身の生活の中で未だ予断がある中で「マスク着用、換気チケット、手消毒、3密の回避、ソーシャルディスタンス確保など」を実施中。新型コロナウイルスとの共存を誓う新しい生活様式を取り入れるべきを望まない制約された環境の中、不安・戸惑いと不自由な毎日が来ていると思いますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか？

平賀は、小谷小学校区市民協働まちづくり協議会の発足、開会式の際に、ご協力とご支援を賜り心より感謝申し上げます。2022年も皆様と「小谷に住んでいて良かった」「小谷で育って良かった」と言って頂けるよう頑張っていきますので、今後とも変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い致します。

令和3年度 福祉・健康部会の活動事業内容

4/25	小谷まちづくり協議会 総会	小谷地域センター
5/9	福祉健康部会 第1回 役員会、高齢者訪問(1回目)	小谷地域センター、自宅訪問
5/27,6/24	健康増進交流会(コロナの影響で中止)	小谷地域センター
7/18	敬愛会実行委員会、高齢者訪問(2回目)	小谷地域センター、自宅訪問
8/2	小谷小学校区8サロン団体代表者会議	小谷地域センター
9/19	敬老対象者への記念品配布	小谷地域センター
11/27	西の池の収穫祭	あおぞらパン屋
12/5	福祉健康部会 第2回 役員会、高齢者訪問(3回目)	小谷地域センター、自宅訪問
1/16	福祉健康部会 第3回 役員会(コロナの影響で中止)	小谷地域センター
3/10,24	健康増進交流会	小谷地域センター

小谷小学校区8サロン代表者会議

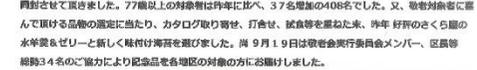
今年より産業すまいるも参加し小谷小学校区8サロンの代表者会議がオブザーバーとして、東広島市社会福祉協議会、西の池学園が参加し総勢14名で開催。活動状況や抱えている課題についての情報交換、将来に向けた今後の協働サロンが継続発展することを目指す毎年開催。昨年から新型コロナウイルスの影響を受け、生活様式が変化化する中、活動に対する不安・戸惑い、メンバーの高齢化による連絡への影響などの意見交換が盛んに行われた。その中で小谷やまびこ会が増進な担い手の形で東広島市社会福祉協働功労者表彰(2020.11)を受賞している活動を紹介し、あつとつとに2時間の会議は終了。尚、当日は東広島市社会福祉協議会の交付金に加え、小谷まちづくり協議会からの助成金も配布。



小谷小学校区敬老対象者へ記念品をお届け(準備風景)

今年度も敬老会はコロナ禍のため中止。更に緊急事態宣言に伴い、対象者への記念品配りも1週間程度遅延

令和2年度 福祉・健康部会だより



2020年3月より世界的に大流行した新型コロナウイルスにより日本でもその影響を受け3密を避け、新型コロナウイルスとの共存を誓う新しい生活様式を取り入れるべきを望まない制約された環境の中、不安・戸惑いと不自由な毎日が来ていると思いますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか？

平賀は、小谷小学校区市民協働まちづくり協議会の発足、開会式の際に、ご協力とご支援を賜り心より感謝申し上げます。2022年も皆様と「小谷に住んでいて良かった」「小谷で育って良かった」と言って頂けるよう頑張っていきますので、今後とも変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い致します。

西の池学園・秋の収穫祭

天気が定まらず少し曇りがあり、肌寒い中、秋の収穫祭が1年ぶりに開催。今年は例年より1ヶ月遅く午前の中。コロナの影響状況によっては中止もありうるとの認識の中、西の池学園と打合せを行う等、準備を進めて来た。当日は福祉健康部会ブースには9名の皆さんにお手伝い頂き、野菜、ネギ、大根みかん等を出店・販売。皆さん、肌寒い中、呼び込みをして頂く方々の出店は、お天気の影響もあり、販売は例年と比べ一つ一つでした。しかし皆さん、来年と頑張ろうと誓い、行事は盛況、終了しました。

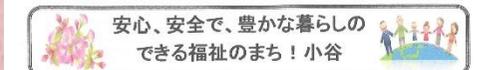


健康増進交流会・体を覚える体操



昨年コロナの影響で中止の健康増進交流会「体を覚える体操」を小谷地域センターと協賛でチェックシートを配っての参加型対面の健康増進や準備を練り込み(12名)、3月10日(木)に実施。講師には山口京生先生(東広島有形外科学クリニック)をお招きした。皆さん、年齢と共に体のあちこちに色々、違和感を感じておられる方が多く、骨盤・腰の体操、スクワット等、各自のレベルに合わせた体操を覚える体操を興味が、約1時間行った。短い時間ではあったが、健康化しようと体を覚える、皆さん、体の体操が良くなったと話し、水曜日の3月24日(木)も是非、参加したいとの声も聞かれる中、開催が終了しました。

令和2年度 福祉・健康部会だより



2020年3月に新型コロナウイルスが世界的に大流行し日本でもその影響を受け3密を避け、新型コロナウイルスとの共存を誓う新しい生活様式を取り入れるべきを望まない制約された環境の中、不安・戸惑いと不自由な毎日が来ていると思いますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか？

平賀は、小谷小学校区市民協働まちづくり協議会の発足、開会式の際に、ご協力とご支援を賜り心より感謝申し上げます。2022年も皆様と「小谷に住んでいて良かった」「小谷で育って良かった」と言って頂けるよう頑張っていきますので、今後とも変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い致します。

令和2年度 福祉・健康部会の活動事業内容

4/19	小谷まちづくり協議会 全体総会(書面決議)	-
5/10	福祉健康部会 第1回 役員会(書面)	-
7/12	敬愛会実行委員会	小谷地域センター
8/3	小谷地区7サロン団体代表者会議	小谷地域センター
9/12	敬老対象者への記念品配布	小谷地域センター
11/8	小谷やまびこ会社会福祉協働功労者表彰受賞	東広島市社会福祉協議会
12/6	福祉健康部会 第2回 役員会	小谷地域センター
12/6	一人暮らし高齢者訪問(1回目)	自宅訪問
1/17	福祉健康部会 第3回 役員会	小谷地域センター
2/9	一人暮らし高齢者訪問(2回目)	自宅訪問

小谷地区7サロン団体代表者会議の開催

この会議は小谷地区の7サロン団体の代表者とオブザーバーとして、東広島市社会福祉協議会、西の池学園の総勢14名が参加し活動状況や抱えている課題についての情報交換、将来に向けた今後の協働サロンが継続発展することを目指す毎年開催。生活様式が変化化する中、活動に対する不安・戸惑い、メンバーの高齢化による連絡への影響などの意見交換が盛んに行われた。あつとつとに1時間の会議は終了。尚、当日は東広島市社会福祉協議会の交付金に加え、小谷まちづくり協議会からの助成金も配布。



小谷小学校区敬老対象者へ記念品をお届け(準備風景)

令和2年、9、1、2

今年度の敬老会はコロナ禍のため中止。更に緊急事態宣言に伴い、対象者への記念品配りも1週間程度遅延。小谷まちづくり協議会、市長、市社協、小谷地区から約10名の準備委員が担当しました。7歳以上の対象者は昨年と比べ、33名増加の371名でした。また、記念品の選定にあたり、敬老対象者に喜んで頂ける品物に絞り込むため、複数のお店と打合せを重ねた。さくら屋の水戸屋&ゼリーとみそ汁を選びました。水戸屋&ゼリーは特に好評でした。尚、9月12日は敬愛会実行委員会メンバー(9名)により、記念品を各地区毎に丁寧に運送して、各区域長様より届けました。



小谷やまびこ会・人形劇が社会福祉協働功労者表彰を受賞!

令和2年、11、0、8

小谷やまびこ会は約11年前より子供たちとの交流を深め、豊かな情操を育むを趣い、又、メンバーの人間性な成長も願い、人形劇の活動を始めた。受賞理由として、人形劇を通して少時々の「ごだつこ」の育成や、高齢者・障害者には懐かしき歌などと一緒に歌う交流も有り、協力に近距離協働の福祉活動に取り組みと共に、会員自身の成長も促しています。小谷やまびこ会で、是非、一緒に活動しませんか？

★問合せ先：向井 (tel 082-434-4742)

受賞コメント

この功、私たち小谷やまびこ会(人形劇、会員7名)が東広島市社会福祉協議会より、社会福祉協働功労者として、表彰されたことは身に余る光栄と存じております。これも私たちの活動にご理解頂いた多くの仲間のお陰と厚くお礼を申し上げます。振り返ってみると、会員が揃って回ったこと、演じた後、褒められて嬉しかったことなどが走馬灯のように浮かんで来ます。これらもまたやまびこ会が活動する上での支えです。今後、共々ご協力いたします。



【制作者】

■第48期近畿大学工学部文化会本部

展示部長 田口 裕紀

■社会福祉法人 東広島市社会福祉協議会 地域福祉課 高屋地域担当
生活支援コーディネーター 山本 公仁子

お問い合わせ先

東広島市社会福祉協議会 地域福祉課 高屋地域担当 山本
〒739-0003 東広島市西条町土与丸1108番地
☎082-430-8867 FAX082-423-8525
✉chiiki@soyokazenet.jp

